



Shopping Town

新しさも歴史も景観の中に築かれて

老若男女が集う
暮しに密着した景観



E.国体道路を一本入った中央区今泉のアークトOWNは、ヨーロッパの異路地を思わせるおしゃれな通り、F.H.中央区西通りの異路地には若者向けの小さなショップがいっぱい、G.西通りを挟んで反対側の通りには、新しい店が並び、船屋町とはまた違う都会的な景観が広がる。

福岡の市街地から遠くない場所に、小さな商店街が数多くある。大型スーパーが主流の現代でも、そんな商店街が変わらず残っていることに驚きと喜びを感じる。

流行の先端をいく天神界隈の商業ビルで刺激を受けるのもいいが、アーケードもない道幅の狭い商店街をぶらぶら散策するのも楽しいものだ。小さな間口の店が軒を連ね、八百屋の威勢のいいかけ声が聞こえる。買い物客同士が通りすがりに挨拶を交わす姿も商店街のいいところ。近くに立

ち並ぶ真新しいマンションの住人たちの憩いの場所になっているかもしれない。

天神西通りの奥にも、昔ながらの商店街がある。老舗の商店が点在するが、覗いてみると、店構えは古いが若者向けのブティックだったりする。古屋を生かして個性ある店づくりを楽しんでいるのだ。そんな通りを、今時のファッションに身を包んだ現代っ子たちが闊歩する。古さと新しさが無理なく融合しあった景観は、年齢を問わず人々に受け入れられているようだ。



A福岡市博多区の実野島商店街。野菜が軒下並び、客と店主の気さくな会話が続いてくる。B手書きの價札が看板、C商店街の角には、木造の食堂。家族的な雰囲気も店先にも溢れている。D商人の町(博多)の風情が今でも各店に残る。